

の擧に出で結束を固め、萬一の場合は罷業敢行も辭せざるの空気を醸成したので、事業當局は不撓狼狽し、操業主任は組合事務所に幹部を訪問し、築港事業の急務を説き向ふ一ヶ月間無條件罷業を懇願し其の反省を促すところがあったので、其の熱意に動かされた組合幹部は従業員と協議し極力説得に努めた結果、六月六日に至り漸く全従業員の諒解を得たので卒じて大なる紛糾に至らず問題の解決を見たり。

財團 協調會 福岡出張所

財團 協調會 福岡出張所

報告第一二六號

製材職工賃金値上要求紛議